

IVUS は私が勤務しているラボでも頻用しており、DES を使用するようになってほぼ全症例で使用している。IVUS を使用するようになってアンギオでみるポイントが違って来たように思える。

今回は種々の IVUS 画像を元に、それぞれの症例をディスカッションするものであったが、解離に伴う LMT のヘマトーマの症例などは大変参考になったし、他の症例も非常に示唆に富むものであった。また IVUS を施行する際の注意点やいろいろな分類方法、また末梢塞栓を予測する上での IVUS 上の注意点などの講義が、今後の臨床で役立つ知識であった。

初日のディスカッションもそうであったが、もう少し時間が欲しいと思うくらい、今回のフェローコースでのグループディスカッションは勉強になったと思う。